

事務事業評価票

様式第2号

担当課	総務部	まちづくり交流課	芸術文化振興係・国際芸術祭推進担当	事務事業No.	121131				
事務事業名	芸術文化振興事業			会計	一般会計				
まちづくりのテーマ	第2 活力あふれる産業と地域の魅力を活かしたにぎわいのあるまち			款	2	項	1	目	13
施策目標	観光を主体に国内外からひとを呼び込む交流の促進								
施策項目	地域の芸術文化の創造								
前期計画掲載頁	46	頁	個別計画	文化資源活用ビジョン				9	頁
事業期間	平成	27	年	～	平成		年	根拠法令・要綱等	

事業の目的
本市の豊かな自然や清冽な水、育まれてきた伝統的な生活文化や食文化など、地域の魅力を現代アートの力を借りて国内外に発信するため、国際芸術祭やアーティスト・イン・レジデンス事業により、交流人口を拡大する。

事業内容
信濃大町アーティスト・イン・レジデンス事業については、北アルプス国際芸術祭への参加作家やスタッフ延べ1,231人が滞在制作の拠点として使用し作品制作を行った。また、AIR事業の紹介、課題、注意点などを掲載したマニュアルを作成し、事業の普及・推進を目的として県内全市町村などに配布をした。
平成29年度は6月4日～7月30日までの57日間にわたり、北アルプス国際芸術祭を開催し、実来場者は5万人を超え、延べ43万人を超える来場者があり、市内での消費金額は4.7億円と試算された。

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
事業費	総事業費（決算額）	21,529,889 円	138,267,423 円	155,451,888 円	
	財源内訳	国庫支出金	円	61,255,762 円	7,696,152 円
		県支出金	7,084,600 円	12,199,569 円	10,000,000 円
		起債	円	円	円
		その他財源	円	25,000,000 円	88,528,000 円
		一般財源	14,445,289 円	39,812,092 円	49,227,736 円

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度（H29）	達成率	次年度（H30）
指標名		実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値
①	アーティスト・イン・レジデンスアーティスト招聘	3	4	5	-		3
②	北アルプス国際芸術祭開催	—	16	57	57	100.0%	60
③							

1. 数値で表せる指標		平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度（H29）	達成率	次年度（H30）
指標名		実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値
①	アーティスト・イン・レジデンス成果発表等来場者	1,055	1,150	-	-		500
②	北アルプス国際芸術祭開催	—	14,228	54,395	20,000	272.0%	1,000
③							
2. 数値で表せない効果 (指標) 平成29年度の信濃大町アーティスト・イン・レジデンス事業については、北アルプス国際芸術祭に対する事業支援を行うこととしており、アーティストの招聘を実施しないこととしたため、数値目標の設定なし。							

【事業の評価と今後の方向性】

評価	項目	必要性		有効性		効率性		今後の方向性	方向性	評価点合計
		事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化			
	評価	高い	高い	高い	重複なし	高い	改善の余地あり			
点数	3	3	3	3	3	2				

【具体的な課題と改善】

事業に対する課題について（目的に対する現状など）

アーティスト・イン・レジデンス事業（以下、AIR事業）については、平成30年度より北アルプス国際芸術祭実行委員会が事業継承することとなり、信濃大町AIR推進協議会は解散した。本事業は事業の目的にも記載しているAIRの理念を基本に交流人口を増やすため、3年に一度のトリエンナーレとしての北アルプス国際芸術祭を開催することとしている。芸術祭の準備はもちろんであるが、そのベースとなるAIR事業を地に足の着いた活動として定着させる必要があり、31年度以降は取組みを強めていきたい。

改善の方法等（上記の課題をふまえて30年度以降に実施する具体的な改善の内容）

29年度に開催した北アルプス国際芸術祭の成功により、次回平成32年度開催を目指して準備が進められていくが、30年度においては、基本計画の策定と第1回目の実施により明らかとなった様々な課題解決に向け、座談会の開催や基本計画策定検討会議などより多くの市民に参画いただき、一層の大町市の魅力発信、市民との協働、地域経済への寄与、交流人口の増及び移住者増への足掛かりとしていく。